



いよいよ夏本番、
水分補給しながら、
身体大事にね〜！

いつでも 言うてなあ。

だいしょう通信 Vo.18 2024年7・8月号

「気遣い、心遣いへのお返し」

先日、嫁さんから小学校2年生の次男が遠足に出かける時の写真と、一年前に遠足に出かけた時の写真が届きました。昨年はすべてがはじめての1年生だからか不安そうな顔で写っていましたが、今年は会心の笑みが溢れていました。体の成長につれて気持ちも成長したんだなあと思います。「だいぶ大きくなったわ！」のメッセージと、キャラクター弁当の写真をみて、子供の成長を願い



ながら、楽しい遠足になるように思いを込めて朝早くから作ってくれて

いることに、ありがたいなあ感謝の気持ちでいっぱいになりました。子供たちの学校行事は嫁さんがGoogleカレンダーに入れて共有できているので、「あっ、今日は遠足か！」「来週は授業参観か！」と恥ずかしながら子供の行事を知って、その様子を写真で送ってきてくれるから、ありがたいことに子供たちの成長を知ることができています。

写真を見るたびに、出来なかったことが出来るようになったり、当たり前に行っていることが本当は当たり前でなかった当時を振り返ると感慨深いものがあります。日々、走りまわっている僕にとってSNSの写真は、子供たちの成長を知る大切なツールであり、嫁さんの「きっと、知りたいだろう、見たいだろう」という優しさが伝わってきて、気遣いを、行動に移してくれる心遣いに感謝です。子供たちから、嫁さんから、身近な方々から、お客さまから、自分に関わるすべての人から、優しさと思いやりを頂いていることを実感し、僕もみなさんに優しさをお返ししていきたいと決意を新たにしました。心はいった言葉を発していくことを日々やっていきたい。お会いしたときに、心を込めて「ありがとう」という言葉を伝えたいと思います。

水落成典



鴨神の四季

「夏越しの大祓」
(茅の輪くぐり)

高鴨神社では大祓で罪や穢れを人形に移し、七月晦日(旧暦水無月)に神事斎行の後、古式に則り八月上旬に壱岐の島に運び、配流しているそうです。

やっぱリクエストコやなあ
奈良の素敵なところ

むろう りゅうちんじんじゃ
室生 龍鎮神社



以前インスタグラムで知り、いつか行きたいと思っていました。約五百年前、安土桃山時代に創建されたということで、神社の隣にある「龍鎮の滝」がご神体とのことで落差約四メートルのうねる滝はまさに龍の様。龍神が棲むという滝壺はエメラルドグリーン。自然の美しさと雄大さの中で滝や川の音を聞くと心が落ち着きます。水の流れる音には「ハ〜ゆらぎ(エフブンノイチゆらぎ)」というリラックス効果があるそうです。おススメです！



透明度は友達群で、天気のいい日は写真のように川底の岩が見えるほど！なんと美しい…。

(記事担当 水落成典)

いつもお声がけ、 ありがとうございます！

先月の
ご依頼内容
(抜粋)

- ・イタチがいるようやから見てほしい。
- ・エアコンを掃除したいけどできるかな？
- ・浴室の換気扇が動かないので見てほしい。
- ・2Fのエアコンが調子悪いので取り替えたい。
- ・洗濯水洗から水が漏れているので見てほしい。
- ・屋根を葺き替えたなら、どれくらい費用がかかるか教えてほしい。
- ・オーバードアの取替を相談したい。
- ・ポルチ屋根のやり替えをしたいのでみてほしい。
- ・お風呂の排水が詰まってるから見てほしい。
- ・雨樋が詰まっているので見てほしい。
- ・外壁が痛んできたのでどうにかしたい。
- ・トイレの排水が詰まっているようなので見てほしい。
- ・屋根の漆喰のやり替え。(水落がご提案)
- ・キッチンのレンジフードにエラー表示が出ているので、見てほしい。

▶ イタチ侵入調査

「イタチがいるようやから見てほしい」とのご依頼。まずは、侵入しそうな箇所に新聞紙を詰め、様子を見ます。イタチの出入りの確認ができれば、そこを塞いで対策をしていく予定です。



見怪ま
うし
けい
は
て
箇
所
を
・

を隙
詰間
めるに
新
聞
紙



だいしょうこうむてん
株式会社 大匠工務店 - 木の香 飲める家工房 -

遠慮さんと
いつでも頼ってくださいね〜



業務内容

お家の修理、修繕、トイレ、洗面、浴室、キッチン、リビング、居室、玄関、屋根、外壁、エクステリア、増改築、新築など。換気扇、給湯器、エアコンなどの取替え。建物の設計、建築工事全般。



〒639-2343 奈良県御所市鴨神908

● TEL 0745-66-0277 FAX 0745-66-0316 ● お休み 日曜日



大匠の 工事日記

【和式トイレ→洋式トイレリフォーム】

2. 現場調査

既存の和式便器の外床と中床の高さを確認します。高さが違う場合、床タイルを増貼りできるかどうかの確認も必要になってきます。今回は既存便器と高床部分も取り除くため、



壁面タイルも増貼りできるか？水栓・排水位置やコンセントの有無の確認も含めて現場調査を行いました。またドアの建具も替えたいというご要望でした。

4. 完成後

スバルショップ吉野さま

キレイになったので、
これでお客様に安心してお使いいただけます！

できるだけ既存の素材を活かすことができました。バリアフリーでご高齢のお客様のことを考えた優しいショールームを、というお客様に寄り添う想いを形にできたように思います。（撮影/記事担当＝水落成典）

1. お問い合わせ（スバルショップ吉野さま）

地域の方が訪れるショールームのトイレが和式で、ご年配の方や小さいお子さんが使いにくいので、バリアフリーの洋式トイレに変えたいんです。



3. ご提案＆施工

今回、汚れていたクロスの貼替と入口ドアの建具の取り替えをご提案。ドアは出来るだけ現状の建具枠を使えるよう、メーカーから金具だけを取り寄せ、建具のみを取り替えることで、既存枠を残しドアを新調。また、元の手洗いカウンターもカットし、隙間をタイルの増し貼りをする事で再利用出来ました。



既存の建具枠（再利用）と新調したドアが馴染んでる！

知里の おしゃべり日記

“安心感”を届け続けたい

ナカツジジュンイチ ヒフミ
▶ 中辻 順一さま、一二美さま



「使い勝手はいかがですか？」
一昨年に、キッチン、トイレ、お風呂、洗面所、玄関の工事をさせていただいたのですが、きれいな方なので、一年半ほど経っているにもかかわらずピカピカでした。奥さまは、「とにかく、掃除が簡単だから毎日できるのよ。以前のレンジフードは、羽があったりして手の届かないところは掃除がしにくかったけど、今は楽ちん。キッチンパネル



「当時の気持ちと今の想い」
昔、奥さまの一二美さんのご実家は、社長（水落）の実家の近くで豆腐屋さんをやっておられ、社長が小さい頃におばあちゃんにおつかいを頼まれて、お豆腐をよく買いに来っていたそうです。ある冬の寒い日、夜遅くに雨がたくさん降ってきて、このままだと水道が凍結しそうだから、元栓を閉めたかったけど、どこにあるのかわからなくて困っていたときに、会長に電話をして、すぐに駆けつけてくれた、と当時のエピソードを聞かせてもらいました。それから奥さまが結婚後、ご実家から今のお家に移られてから、水回りの工事をご依頼いただきました。「今までも会長にお願いしてたんですけど、今まで頼んでいたし、大匠さんにお願しようと思ってん。なんかの時には助けてもらえるもんな。知らんところではよ

「緊急時、まずは心の安心から」
社長の水落は、「緊急のときは、駆けつけることで安心してもらえ、不安な思いの五割くらいは軽減するような感じがしてるね。応急処置をして『明日、設備屋さんに来てもらいますね』って言うことで安心してくれると思うねん。」という話です。場合によっては、電話口で応急処置の方法を伝えて、お客さんご自身にやってもらうこともあります。これからこの地域で大匠工務店としてお客さんに“安心感”を届け続けたいと思いました。

撮影/記事担当：辰己知里（たつみちさと）

住宅建材商社にて、営業事務職として6年の勤務を経て、2022年より大匠工務店に入社。「普段は大匠工務店の事務所のなかで仕事をしてますが、通信をお届けしたり、お客さまとお会いするのが楽しいし、会社にお電話をいただいたり、もっとお話できると嬉しいです！」



知里の プライベートな時間。

私が3～28歳までクラシックバレエをやっていた教室の発表会があり、手伝いに行ってきました。今までは出演していた側なのですが、朝の9時から夜の8時の終演まで動きっぱなしは、出演するよりも疲れました（笑）。なによりみんなの楽しそうな顔がみれて嬉しかったです。自分も経験していましたが、発表会本番は、怒られることがないんです。練習は嫌いでも本番は楽しいし、打ち上げがあるから、その日のためにダイエットしていたのを解放して、好きなだけ食べて、好きなだけ飲めるご褒美が待っているから楽しいんです。後輩たちが上手くなっているのも見れたし同窓会みたいな感じの一日でした。

（撮影/記事担当＝辰己知里）

2年に1度の
同窓会

お手伝い当日！



毎年、お姫様抱っこで撮影するのが恒例行事（当時の発表会にて）

